

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」下野校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			規定スペースを確保し支援を行っている。
	②	職員の配置数は適切であるか			3	現在、調整中。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			3	事業所内、バリアフリーではないが室内の段差はない。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3			業務改善を図る際や研修で行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3			年1回アンケートを実施。今後の改善に繋いでいく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		3		ホームページで公開予定。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3			苦情相談窓口を設置している。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			定期的に研修や事例検討会を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			面談の際に聞き取りを実施。時間を十分に確保出来るようにしていく。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2			事業所で準備し既定の用紙を使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			支援後に情報共有を行い、課題を含め次回の支援準備を行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3			フィードバックで保護者から伺った内容を検討し次回の課題に盛り込んだりし設定を行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			保護者のニーズに合わせて支援内容の見直しと計画を行っている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			個別に課題についての振り返りを行い、次回支援に役立っている。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3			個別に課題についての振り返りを行い、次回支援に役立っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3			支援後に記録を記入し、情報共有を行っている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3			6か月単位で実施。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	2	1		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3			児発管が会議に参画。後、情報共有を行う。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		2	1	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	2	1	必要に応じ、相談支援指導員等との連携を行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3			こども発達支援センター等と連携を取り助言、研修に参加している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			3	地域の部会等参加は行っていない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			3	参加 行っていない。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3			職員で情報共有を図り内容の把握、課題について検討している。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		2	1	話を聞いて支援を行っている。
保護者への説	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3			契約の際に説明を行っている。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	1	2		フィードバックに支援内容と保護者からの子育ての悩みを聞き家庭との連携を行っている。

明 責 任 等						
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	1	事業所内でのイベントに参加してもらっている。
非 常 時 等 の 対 応	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			契約時に苦情相談受付窓口を伝え、事業所に質問、相談をしてもらうよう周知している。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			ブログで活動情報等を周知している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	3			鍵付きのロッカーで保管している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	2	まずは利用者さん周囲の方に協力してもらい交流の輪を拡大させていく。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3			家族と連携を取り意思疎通を重視した支援を行っておる。
非 常 時 等 の 対 応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3			
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3			事例検討会や研修で確認を行う。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	1		教室での情報共有をし話し合いを行っていく。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3			
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2		1	事例を作成し共有している。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きりり」下野校 保護者等数（児童数）：14名 回収数：14
割合：100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	2		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	14			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	7		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	13	1		近くの店で買い物などや（郵便局）などへ行って体験を行ってほしい ご要望をもとに検討していきたい。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	11	3		子供の意思を優先し、得意、好きなものを中心に支援しているので偏りがあると思う。 ご要望に沿ってご家族と面談、計画書の見直しを行っていく。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	5	6	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	8	2	高校生まで利用されているので、先輩方保護者の話を聞きたい。・保護者の参加できるよう「ママカフェ」を開催する。

	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	1		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	1		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	14			
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	3	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	3	1	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13	1		どんなに疲れていても通所を楽しみにしている。楽しく通ってもらえるよう丁寧に支援を行っていく。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	14			専門的な支援だけでなく親の希望や意見も毎回聞いてくれて感謝している。 ・保護者の要望等を伺い、情報共有をし支援に活かしていく。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。